

さびし

山口芳光



吾は思ふ 淋しさを

吾は思ふ 愛の淋しきを

吾は思ふなり 母の愛を

吾は思ふなり 友の愛を

ああ いかなる縁えにしあればぞ

母、吾を生み

いかなる縁えにしあればぞ

君又吾と知り 今吾が為に

かくも真心もて看護みどりの氷囊など取り返へるぞ

吾は思ふなり 愛の淋しきを

吾は思ふなり 大空の寂寥を

ああ 淋し淋し

いかなればぞ 母、吾を愛し

いかなればぞ 友、吾を愛す

底本：「沖縄文学全集 第1巻 詩※ [#ローマ数字1、1-13-21]」国書刊行会  
1991（平成3）年6月6日第1刷

入力：坂本真一

校正：フクポー

2018年2月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。